

3. 事業報告書

令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日）

令和6年度事業総括

共済目的		項目 単位	引 受										被害（共済金：円）			
			引受対象数量					共済金額（千円）								
			目標 (A)	令和6年度実績 (B)	令和5年度実績 (C)	達成率% (B/A)	伸長率% (B/C)	目標 (D)	令和6年度実績 (E)	令和5年度実績 (F)	達成率% (E/D)	伸長率% (E/F)	令和6年度 (G)	令和5年度 (H)	比較 (G-H)	
農作物	水稻	a	2,417,880	2,302,094.0	2,516,217.2	95.2	91.5	16,515,369	16,364,264	18,261,344	99.1	89.6	27,354,338	32,235,410	△	4,881,072
	麦	a	130,570	135,915.3	148,569.1	104.1	91.5	292,496	303,017	368,580	103.6	82.2	10,272,014	26,094,080	△	15,822,066
	計	a	2,548,450	2,438,009.3	2,664,786.3	95.7	91.5	16,807,865	16,667,281	18,629,924	99.2	89.5	37,626,352	58,329,490	△	20,703,138
家畜	死亡廃用共済	頭	278,099	295,842	296,147	106.4	99.9	37,294,773	35,486,509	42,539,058	95.2	83.4	510,599,662	657,492,802	△	146,893,140
	疾病傷害共済	頭	95,530	95,248	100,636	99.7	94.6	1,218,518	1,228,430	1,254,952	100.8	97.9	763,594,622	795,047,029	△	31,452,407
	計	頭	373,629	391,090	396,783	104.7	98.6	38,513,291	36,714,940	43,794,010	95.3	83.8	1,274,194,284	1,452,539,831	△	178,345,547
果樹	りんご	a	16,860	15,266.0	17,257.9	90.5	88.5	428,719	404,611	399,653	94.4	101.2	530,990	35,272,020	△	34,741,030
	ぶどう	a	990	1,291.3	1,388.4	130.4	93.0	19,911	26,672	28,583	134.0	93.3	3,127,390	2,367,390		760,000
	計	a	17,850	16,557.3	18,646.3	92.8	88.8	448,630	431,283	428,236	96.1	100.7	3,658,380	37,639,410	△	33,981,030
畑作物	大豆	a	108,290	131,186.0	141,516.5	121.1	92.7	187,126	221,318	232,415	118.3	95.2	47,121,796	24,178,455		22,943,341
	ホップ	a	1,641	1,616.2	2,065.1	98.5	78.3	59,128	57,528	71,657	97.3	80.3	2,395,220	4,588,640	△	2,193,420
	そば	a	19,530	30,309.5	25,148.7	155.2	120.5	26,086	33,566	34,327	128.7	97.8	3,228,465	9,148,387	△	5,919,922
	計	a	129,461	163,111.7	168,730.3	126.0	96.7	272,340	312,413	338,399	114.7	92.3	52,745,481	37,915,482		14,829,999
園芸施設	ガラス室	棟	2	1	2	50.0	50.0	8,119	4,119	8,239	50.7	50.0	0	0		0
	プラスチックハウス	棟	20,732	19,020	20,358	91.7	93.4	9,598,281	9,119,559	10,043,360	95.0	90.8	34,974,527	61,970,396	△	26,995,869
	計	棟	20,734	19,021	20,360	91.7	93.4	9,606,400	9,123,678	10,051,599	95.0	90.8	34,974,527	61,970,396	△	26,995,869
任意	建物	棟	91,995	92,388	95,885	100.4	96.4	1,110,580,000	1,107,037,120	1,149,094,680	99.7	96.3	392,858,563	376,462,707		16,395,856
	農機具損害	台	24,195	24,564	25,284	101.5	97.2	77,510,000	79,829,980	79,845,090	103.0	100.0	79,616,952	101,614,808	△	21,997,856
	保管中農産物補償	口	13	10	9	76.9	111.1	13,000	10,000	9,000	76.9	111.1	0	0		0
	計							1,188,103,000	1,186,877,100	1,228,948,770	99.9	96.6	472,475,515	478,077,515	△	5,602,000
合 計								1,253,751,526	1,250,126,695	1,302,190,938	99.7	96.0	1,875,674,539	2,126,472,124	△	250,797,585

※ 共済金額は千円単位（千円未満を四捨五入）で表記しておりますので、合計値と一致しない場合があります、ご了承ください。

農作物共済：収入保険への移行や廃業等により、前年実績より減少した。

家畜共済：廃業や規模縮小、評価基準の引下げにより、前年実績より減少した。

果樹共済：りんごの共済金額は、単位当たり共済金額の引き上げにより前年実績より増加したものの、それ以外は廃業や収入保険への移行及び経済的理由により、前年実績より減少した。

畑作物共済：そばの引受対象数量は、新規加入により前年実績より増加したものの、作付規模の変更や収入保険への移行により、前年実績より減少した。

園芸施設共済：廃業や規模縮小等により、前年実績より減少した。

建物共済：経済的理由や保険設計の見直し、他保険への移行などにより、前年実績より減少した。

農機具共済：機体の廃棄及び未継続などにより、前年実績より減少した。

(1) 農作物共済関係

(引 受)

項目 共済目的・区分			組合員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴 収 共 済 掛 金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手 持 共済掛金 (A) ± (B) 円
						総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
6 年 産	水 稻	半相殺方式	16,727	1,920,669.7	13,705,454,105	87,922,400	43,956,931	43,965,469	11,384,904	32,580,565
		全相殺方式	1,149	204,467.1	1,173,321,132	11,761,757	5,880,577	5,881,180	交 339,648	6,220,828
		地域インデックス方式	45	29,495.7	283,602,351	1,558,235	779,104	779,131	交 55,592	834,723
		品質方式	844	147,461.5	1,201,886,176	11,807,335	5,903,474	5,903,861	交 546,733	6,450,594
		合計	18,765	2,302,094.0	16,364,263,764	113,049,727	56,520,086	56,529,641	10,442,931	46,086,710
	麦	半相殺方式	2	76.9	109,808	7,576	4,014	3,562	交 2,717	6,279
		全相殺方式	32	40,434.8	28,850,418	1,862,733	983,762	878,971	交 616,558	1,495,529
		地域インデックス方式	1	2,055.2	745,552	7,052	3,525	3,527	968	2,559
		災害収入共済方式	85	106,002.2	338,874,539	35,964,504	19,308,629	16,655,875	交 12,045,068	28,700,943
		合計	120	148,569.1	368,580,317	37,841,865	20,299,930	17,541,935	交 12,663,375	30,205,310
	合計		延 18,885 実 18,570	2,450,663.1	16,732,844,081	150,891,592	76,820,016	74,071,576	交 2,220,444	76,292,020
	7 年 産	麦	半相殺方式	2	546.2	1,189,748	65,721	34,041	31,680	交 27,041
全相殺方式			30	37,204.1	26,816,576	1,323,038	690,488	632,550	交 599,015	1,231,565
地域インデックス方式			1	1,552.2	593,912	3,260	1,630	1,630	739	891
災害収入共済方式			77	96,612.8	274,416,557	17,134,731	9,060,778	8,073,953	交 6,289,079	14,363,032
合計			延 110 実 110	135,915.3	303,016,793	18,526,750	9,786,937	8,739,813	交 6,914,396	15,654,209

水稻 : 収入保険への移行、廃業等による作付けの取りやめにより減少。
 麦 (6年産) : 収入保険への移行、ブロックローテーション等他の作物への転換による面積の減少。
 : 基準単収・生産金額が増えたことによる共済金額の増加。
 (7年産) : 収入保険への移行、ブロックローテーション等他の作物への転換による減少。

令和 6 年産
(被 害)

共済目的・区分		項目	被害組員数 人	共 済 金 円	共済金/共済金額
水稲		半相殺方式	179	12,982,627	0.09%
		全相殺方式	32	10,291,318	0.88%
		地域インデックス方式	0	0	—
		品質方式	16	3,803,249	0.32%
		計	227	27,077,194	0.17%
麦		半相殺方式	0	0	—
		全相殺方式	3	392,526	1.36%
		地域インデックス方式	0	0	—
		災害収入共済方式	30	9,879,488	2.92%
		計	33	10,272,014	2.79%
合計	合計	延	260	37,349,208	

(被害の概況)

水稲

- ・ 8月上旬の大雨、下旬の断続的な降雨等により倒伏被害が発生した。
- ・ 8月下旬の豪雨により河川が氾濫し圃場の冠水、土砂流入の被害が発生した。一部で収穫皆無耕地も発生した。
- ・ 5月中旬から継続的にイノシシ、ニホンジカ、クマによる穂の食害及び圃場の踏み荒らし被害が発生した。一部で収穫皆無耕地も発生した。
- ・ 冬の少雪及び移植期の4月から6月の少雨により水不足となり移植不能が発生した。また、7月中旬の高温及び少雨により水不足となり生育不良が発生し減収した。
- ・ 6月下旬から9月上旬の降雨及び曇天により、いもち病が発生し減収となった。
- ・ カメムシによる斑点米等が発生した。
- ・ 高温多照の影響で生育に影響を受けた。
- ・ 出穂直後からスズメによる食害が発生した。

麦

- ・ 3月下旬の降雨により土壌が湿潤状態となり根腐れ等の生育不良が発生した。
- ・ 6月下旬から7月上旬の降雨により適期収穫が出来ず穂発芽が発生した。
- ・ ニホンジカによる食害やイノシシによる踏み荒らし被害が発生した。
- ・ 雪腐病や萎縮病により生育不良が発生した。

令和5年産

(引 受)

項目 共済目的・区分		組合員数	引受面積	共済金額	共 済 掛 金 調 定 額			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
					総 額	国庫負担額	農家負担額(A)		
水稻	全相殺方式	人	a	円	円	円	円	円	円
		延 1,285 実 1,259	219,041.0	1,219,604,464	18,263,674	9,131,514	9,132,160	1,558,280	7,573,880

(被 害)

項目 共済目的・区分		被害組合員数	共済金	共済金／共済金額	被害の概況
水稻	帳簿全相殺方式	人 2	円 277,144	0.02%	高温多照の影響により生育に影響を受けた。

令和6年度

(支 払)

項目 共済目的・区分			支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金
					保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	共済金
5年産	水稻	帳簿全相殺方式	令和6年4月30日	277,144	0	27,354,338	0	0	0	100%
6年産		半相殺方式	令和6年12月23日	12,982,627						
		全相殺方式	令和7年3月26日	10,291,318						
		地域インデックス方式	－	0						
		品質方式	令和7年3月26日	3,803,249						
		計		27,354,338						
6年産	麦	半相殺方式	－	0	0	10,272,014	0	0	0	
		全相殺方式	令和6年12月13日	392,526						
		地域インデックス方式	－	0						
		災害収入共済方式	令和6年12月13日	9,879,488						
		計		10,272,014						
合 計				37,626,352	0	37,626,352	0	0	0	

【損害防止】 以下の事業を実施した。

- ・鳥獣害対策への助成（電気柵設置の補助、猟友会等への補助）。
- ・病虫害防除の助成（産業用無人ヘリコプター更新への補助）。

(2) 家畜共済関係

(引 受)

死亡廃用共済 (期首～期中)

区分 項目	有資格頭数 頭	事業 計画頭数 (A) 頭	引 受 頭 数 (B) 頭	(B)／(A) %	共済金額 円	平 均 共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金 円
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円		
搾乳牛	39,409	47,178	27,740	58.8	4,164,734,930	150,135	152,994,098	76,496,926	76,497,172		
育成乳牛(成牛)			19,155	40.6	2,275,369,530	118,787	15,387,603	8,298,442	8,298,682		
育成乳牛(子牛)			3,420	7.2	141,855,110	41,478	1,209,521	-	-		
育成乳牛(胎児)			-	-	-	-	-	-	-		
繁殖用雌牛	77,777	105,711	25,226	23.9	6,538,107,220	259,181	92,087,975	46,043,350	46,044,625		
育成・肥育牛(成牛)			63,805	60.4	18,052,519,590	282,933	215,012,841	120,278,069	120,279,505		
育成・肥育牛(子牛)			15,962	15.1	1,369,328,610	85,787	25,544,733	-	-		
育成・肥育牛(胎児)			-	-	-	-	-	-	-		
繁殖用雌馬	343	222	140	63.1	79,977,900	571,271	3,280,402	1,640,190	1,640,212		
育成・肥育馬			113	50.9	57,398,300	507,950	1,116,155	558,070	558,085		
種豚	44,963	11,009	11,413	103.7	664,600,800	58,232	763,094	305,232	457,862		
肉用種種雄牛	36	26	35	134.6	9,400,000	268,571	741,374	370,681	370,693		
種雄馬	7	4	9	225.0	5,696,000	632,889	479,810	239,904	239,906		
肉豚	409,343	113,949	128,824	113.1	2,127,521,400	16,515	21,352,788	8,541,106	12,811,682		
合 計	571,878	278,099	295,842	106.4	35,486,509,390	-	529,970,394	262,771,970	267,198,424	交 262,404,280	529,602,704

牛、馬：育成乳牛(子牛等)、繁殖用雌馬、種雄馬は増加したものの、農家組合員の高齢化に伴い小規模経営の廃業が進み、他の畜種は頭数・共済金額とも減少している。
種・肉豚：種豚は減少したものの、特定肉豚は企業等の新規加入により増加している。

疾病傷害共済 (期首～期中)

区分 項目	有資格頭数 頭	事業 計画頭数 (A) 頭	引 受 頭 数 (B) 頭	(B)／(A) %	共済金額 円	平 均 共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金 円
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円		
乳用牛(成牛)	39,409	33,905	32,620	96.2	506,507,011	15,527	261,163,500	132,474,396	132,474,565		
乳用牛(子牛)			1,814	5.4	7,136,025	3,934	3,785,461	-	-		
肉用牛(成牛)	77,777	61,352	52,681	85.9	662,051,440	12,567	366,358,754	195,235,041	195,236,954		
肉用牛(子牛)			7,851	12.8	46,897,156	5,973	24,113,241	-	-		
一般馬	343	234	238	101.7	4,085,137	17,164	2,051,138	1,025,556	1,025,582		
種豚	44,963	0	0	-	0	-	0	0	0		
肉用種種雄牛	36	35	35	100.0	1,551,165	44,319	116,938	58,467	58,471		
種雄馬	7	4	9	225.0	202,505	22,501	46,636	23,316	23,320		
合計	162,535	95,530	95,248	99.7	1,228,430,439	-	657,635,668	328,816,776	328,818,892	交 328,805,490	657,624,382
総合計	734,413	373,629	391,090	104.7	36,714,939,829	-	1,187,606,062	591,588,746	596,017,316	交 591,209,770	1,187,227,086

疾病傷害共済では、共済金額(補償額)は、価額に対して病傷共済金支払限度額を超えない範囲で、組合員が選択した金額となる。

(事 故)

死亡廃用共済

区分 項目	死 廃 事 故					支 払 共 済 金 円
	被 害 組 合 員 数 人	頭 数				
		死 亡 頭	廃 用 頭	法 令 殺 頭	計 頭	
搾乳牛	310	1,147	451	0	1,598	170,740,514
育成乳牛（成牛）	68	87	20	0	107	8,633,042
育成乳牛（子牛）	71	163	11	0	174	3,352,759
育成乳牛（胎児）	100	265	0	0	265	4,736,094
繁殖用雌牛	411	333	230	0	563	127,567,134
育成・肥育牛（成牛）	206	257	120	0	377	71,770,819
育成・肥育牛（子牛）	535	1,088	47	1	1,136	63,113,142
育成・肥育牛（胎児）	591	918	0	0	918	45,394,573
繁殖用雌馬	4	3	1	0	4	542,400
育成・肥育馬	1	0	1	0	1	1,100,800
種豚	1	15	0	0	15	228,000
肉用種種雄牛	1	0	1	0	1	200,000
種雄馬	0	0	0	0	0	0
特定肉豚	3	965	0	0	965	13,220,385
合 計	2,302	5,241	882	1	6,124	510,599,662

疾病傷害共済

項目 区分	病 傷 事 故		
	被 害 組 合 員 数 人	件 数 件	支 払 共 済 金 円
乳用牛（成牛）	556	24,591	323,760,475
乳用牛（子牛）	285	2,526	27,309,811
肉用牛（成牛）	2,503	21,038	210,774,508
肉用牛（子牛）	1,876	16,671	200,184,442
一般馬	38	103	1,398,598
種豚	0	0	0
肉用種種雄牛	1	12	134,271
種雄馬	2	3	32,517
合 計	5,261	64,944	763,594,622

単位：円

死亡廃用共済支払共済金	510,599,662
疾病傷害共済支払共済金	763,594,622
支払共済金総合計	1,274,194,284

令和6年度家畜共済における死廃事故の主な病名の内訳は、心不全、ダウンー症候群、腸炎、肺炎、その他胎児異常（胎児死）となっている。

- ・死亡廃用共済支払頭数は前年対比88.1%と減少になり、支払共済金も85.8%と減少している。
- ・疾病傷害共済支払件数は前年対比95.3%と減少になり、支払共済金も96.0%と減少している。

(損害防止)

実 施 種 目		実施期日	箇所または回数	実施頭数	経 費 (円)	摘 要
特定損害防止		令和6年6月～令和7年2月	全域	425	3,748,180	
一般損害防止	健 康 検 査	令和6年4月～令和7年3月	随時	－	－	牧野検査に対応
	予 防 衛 生	令和6年4月～令和7年3月	随時	－	－	診療時に対応
	講習会・講話会	令和6年4月～令和7年3月	随時	－	－	依頼に応じて対応
	飼養管理指導	令和6年4月～令和7年3月	随時	－	－	診療時に対応
	巡 回 検 診	－	－	－	－	
	そ の 他	－	－	－	－	

(診療所)

家畜診療所等名	職員数 (人)	管 内		診療件数		損害防止事業		
		有資格頭数(頭)	加入頭数(頭)	共済事故(件)	事故外(件)	一般 (頭)	特損 (頭)	経費 (円)
県北基幹家畜診療所	16	510,188	391,090	8,197	13,314	0	221	1,873,050
県南基幹家畜診療所	21			8,307	17,630	0	204	1,875,130
本 所	4			－	－	－	－	－
合 計	41	510,188	391,090	16,504	30,944	0	425	3,748,180

職員数には嘱託職員を含む、加入頭数は死亡廃用共済及び疾病傷害共済の合計数

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	年産	項目 共済目的・区分		組合員数 人	引受面積 a	標準収穫量 kg	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A) ± (B) 円	
								総額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円			
5年度	6	りんご	半相殺減収総合短縮方式	431	17,257.9	3,064,822	399,653,000	17,213,014	8,606,313	8,606,701	交	4,978,708	13,585,409
			半相殺減収総合一般方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	431	17,257.9	3,064,822	399,653,000	17,213,014	8,606,313	8,606,701	交	4,978,708	13,585,409
	5	ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			半相殺減収総合一般方式	39	1,388.4	141,274	28,583,000	506,328	253,150	253,178	交	165,621	418,799
			全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	39	1,388.4	141,274	28,583,000	506,328	253,150	253,178	交	165,621	418,799
	合計			470	18,646.3	3,206,096	428,236,000	17,719,342	8,859,463	8,859,879	交	5,144,329	14,004,208
6年度	7	りんご	半相殺減収総合短縮方式	381	15,194.8	2,972,012	403,054,000	15,870,915	7,935,277	7,935,638	交	3,561,628	11,497,266
			半相殺減収総合一般方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			全相殺減収方式	1	71.2	11,989	1,557,000	65,941	32,970	32,971	交	16,917	49,888
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	382	15,266.0	2,984,001	404,611,000	15,936,856	7,968,247	7,968,609	交	3,578,545	11,547,154
	6	ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	1	21.0	1,000	211,000	7,962	3,980	3,982	交	2,862	6,844
			半相殺減収総合一般方式	33	1,095.3	114,527	23,171,000	455,669	227,825	227,844	交	149,048	376,892
			全相殺減収方式	1	175.0	18,570	3,290,000	131,898	65,949	65,949	交	44,669	110,618
			全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	35	1,291.3	134,097	26,672,000	595,529	297,754	297,775	交	196,579	494,354
	合計			417	16,557.3	3,118,098	431,283,000	16,532,385	8,266,001	8,266,384	交	3,775,124	12,041,508

令和6年度 りんご：廃業及び収入保険への移行、経済的理由に伴い減少した。

ぶどう：収入保険への移行や廃業に伴い減少した。

(被 害)

項目		被害組合員数	認定減収量	共済金	共済金	被 害 の 概 況
共済目的・区分		人	kg	円	共済金額	
りんご	半相殺減収総合短縮方式	4	8,406	530,990	0.13%	○凍霜害：一関市 4月上旬の低温及び降霜により花芽の枯死や結実不良が発生し、着果量の減少及びサビ果や奇形果が発生した。一関市花泉町では、被害が大きく減収となった。 ○獣害：一関市 7月下旬にニホンジカによる下枝になった果実、葉、枝の食害により、減収となった。 ○病害：金ケ崎町 7月から8月の長期的な高温により輪紋病の胞子の飛散が続いた。若い果実に感染し成熟とともに発病し、減収となった。 ○その他の気象上の原因による災害（高温）：滝沢市 7月から8月の長期的な高温により、生育が早く進み種子からの成長物質の供給が停止してしまい、離層が形成され収穫期前の早期落果が発生した。 ○虫害：紫波町 スモモヒメシンクイによる食害により果実の変形や萎縮が発生し、減収となった。
	半相殺減収総合一般方式	0	0	0	—	
	全相殺減収方式	0	0	0	—	
	全相殺品質方式	0	0	0	—	
	地域インデックス方式	0	0	0	—	
	小 計	4	8,406	530,990	0.13%	
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	0	0	0	—	○雨害湿潤害：紫波町 8月上旬から下旬の降雨により果実の水分量が多くなり、収穫直前の8月下旬から9月上旬にかけて一斉に果実の裂果が始まり減収となった。 ○冷害：紫波町 開花前から開花期にあたる5月下旬の期間に低温となったため、花粉形成の機能不全に陥り結実不良となりバラ房が発生し減収となった。 ○病害：紫波町 6月末から7月上旬の断続的な降雨により晚腐病が発症し、果実の腐敗が発生した。7月下旬にも断続的な降雨となり園地全体に果実の腐敗が蔓延し減収となった。
	半相殺減収総合一般方式	14	24,569	3,127,390	10.94%	
	全相殺減収方式	0	0	0	—	
	全相殺品質方式	0	0	0	—	
	地域インデックス方式	0	0	0	—	
	小 計	14	24,569	3,127,390	10.86%	
合 計		18	32,975	3,658,380		

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
共済目的・区分			円	保険金	手持掛金	法定積立金	特別積立金	その他	共済金
				円	充当額 円	充当額 円	充当額 円	円	
りんご	半相殺減収総合短縮方式	令和7年2月6日	530,990						
	半相殺減収総合一般方式		0						
	全相殺減収方式		0						
	全相殺品質方式		0						
	地域インデックス方式		0						
	小 計		530,990						
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	令和6年12月16日	0						
	半相殺減収総合一般方式		3,127,390						
	全相殺減収方式		0						
	全相殺品質方式		0						
	地域インデックス方式		0						
	小 計		3,127,390						
合 計			3,658,380	0	3,658,380	0	0	0	100.00%

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

項目 共済目的・区分		組合員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A) ± (B) 円
					総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額(A) 円		
大豆	半相殺方式	延 82 実 79	17,052.2	27,986,102	975,883	536,696	439,187	交 390,728	829,915
	全相殺方式	延 85 実 85	114,056.3	192,995,070	11,651,795	6,408,448	5,243,347	交 4,135,606	9,378,953
	地域インデックス方式	延 2 実 2	77.5	337,041	6,543	3,598	2,945	交 1,788	4,733
	小 計	延 169 実 166	131,186.0	221,318,213	12,634,221	6,948,742	5,685,479	交 4,528,122	10,213,601
ホップ	全相殺方式	21	1,616.2	57,528,460	1,936,427	1,065,025	871,402	交 809,215	1,680,617
そば	全相殺方式	36	29,019.6	30,811,860	2,246,665	1,235,648	1,011,017	交 711,987	1,723,004
	地域インデックス方式	延 11 実 8	1,289.9	2,754,350	50,866	27,971	22,895	交 6,158	29,053
	小 計	延 47 実 44	30,309.5	33,566,210	2,297,531	1,263,619	1,033,912	交 718,145	1,752,057
合 計		延 237 実 231	163,111.7	312,412,883	16,868,179	9,277,386	7,590,793	交 6,055,482	13,646,275

大豆 :収入保険への移行、作付規模の変更により減少。

ホップ :収入保険への移行、作付規模の変更により減少。

そば :作付農家の減少により戸数・共済金額は減少。新規加入により面積は増加。

令和 6 年産
(被 害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金／共済金額	被害の概況
大豆	半相殺方式	延実 15 14		560,767	2.00%	○その他気象上の原因による災害（高温）（75.9％：宮古市、岩泉町、久慈市、野田村、洋野町、一関市） 7月下旬から10月下旬の高温により生育不良となり、着莢数の減少及び結実不良が発生した。 ○獣害（24.1％：住田町、久慈市） 6月中旬から10月下旬にかけて、ニホンジカ及びサルによる葉、茎の食害を受けた。
	全相殺方式	延実 0 0		0	—	
	地域インデックス方式	延実 0 0		0	—	
	小 計	延実 15 14		560,767	0.25%	
ホップ	全相殺方式		3	2,395,220	4.16%	○干害（遠野市、軽米町） 5月から6月の高温及び降雨不足による生育の停滞が見受けられ、繁茂不足による毬花の減少が発生し減収となった。
そば	全相殺方式		12	1,746,774	5.67%	○土壌湿潤害（74.0％：八幡平市、紫波町、軽米町） 播種期から発芽期にあたる7月下旬から8月中旬の断続的な降雨により、土壌の過湿状態が続き、生育の停滞や結実不良が発生し、減収となった。 ○風水害（2.8％：八幡平市） 7月下旬と8月上旬のまとまった降雨により圃場が冠水し、発芽直後の株の枯死が発生し、減収となった。 ○その他気象上の原因による災害（高温）（23.2％：遠野市） 開花期にあたる8月の断続的な高温により結実不良が発生し、減収となった。
	地域インデックス方式	延実 0 0		0	—	
	小 計	延実 12 12		1,746,774	5.20%	
合 計		延実 30 29		4,702,761		

令和 5 年産
(引 受)

項目 共済目的・区分		組合員数 人	引受面積 a	共済金額 円	共 済 掛 金 調 定 額			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A) ± (B) 円
					総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額(A) 円		
大豆	全相殺方式	80	111,152.6	189,935,587	10,201,069	5,610,549	4,590,520	交 3,631,489	8,222,009
	地域インデックス方式	延実 54	762.1	1,703,756	37,154	20,433	16,721	交 7,098	23,819
そば	地域インデックス方式	延実 119	1,356.4	2,906,075	47,050	25,872	21,178	交 7,375	28,553

(被 害)

項目 共済目的・区分		被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金／共済金額	被害の概況
大豆	全相殺方式	延実 3636	46,533,654	24.50%	○土壌湿潤害 (44.8%：矢巾町、花巻市、北上市、西和賀町、奥州市、遠野市) 6月中旬から7月中旬、及び8月中旬の断続的な降雨により、土壌が湿潤状態になり、株の枯死や生育不良が発生した。 ○その他気象上の原因による災害 (高温) (43.8%：盛岡市、花巻市、北上市) 7月中旬から9月中旬の高温により生育不良となり、着莢数の減少及び結実不良が発生した。 ○風水害 (4.9%：奥州市) 7月16日、18日、19日の降雨により川が増水し圃場が冠水、株全体に泥が付着し枯死による欠株や生育不良が発生した。 ○獣害 (4.8%：北上市、遠野市) 6月下旬から10月下旬にかけてニホンジカによる食害が発生し、減収となった。 ○虫害 (1.7%：矢巾町) 9月上旬から10月下旬にマメシンクイガによる食害が発生した。
	地域インデックス方式	延実 11	27,375	1.61%	○その他気象上の原因による災害 (高温) (盛岡市) 発芽期以降の7月中旬から9月中旬の高温により生育不良となり、着莢数の減少及び結実不良が発生し減収となった。
そば	地域インデックス方式	延実 75	1,481,691	50.99%	○土壌湿潤害 (55.2%：花巻市、一関市、宮古市) 発芽期にあたる8月中旬の断続的な降雨により株の枯死や生育不良が見受けられ、開花期の9月上旬から中旬の断続的な降雨により結実不良が発生し減収となった。 ○獣害 (29.7%：一関市) 8月中旬から10月中旬にニホンジカが侵入し、倒伏及び食害により株の枯死や結実不良が発生し減収となった。 ○風水害 (9.3%：一関市) 9月4日の強風を伴う豪雨により倒伏し、株の枯死や結実不良が発生し減収となった。 播種時期が早く、初期生育が良好だったため、土壌湿潤害の影響は受けなかったものの、強風及び豪雨の影響により倒伏被害が発生した。 ○鳥害 (6.8%：一関市) 8月上旬から中旬のスズメ、ハトによる食害により結実不良が発生し減収となった。
合 計		延実 4442	48,042,720		

令和6年度
(支 払)

項目 共済目的・区分			支 払 月 日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金	
					保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円	そ の 他 円	共 済 金 %	
5年産	大豆	全相殺方式	令和6年5月31日	46,533,654	42,389,252	10,356,229	0	0	0	100.0	
5年産		地域インデックス方式	令和6年7月25日	27,375							
6年産		半相殺方式	令和7年2月21日	560,767							
6年産	ホップ	全相殺方式	令和6年12月9日	2,395,220							
5年産	そば	地域インデックス方式	令和6年6月6日	1,481,691							
6年産		全相殺方式	令和7年3月26日	1,746,774							
合 計				52,745,481							

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 区分	組 合 員 数 人	引 受 棟 数 棟	設 置 面 積 ㎡	共 済 価 額 円	共 済 金 額 円	徴 収 共 済 掛 金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手持共済 掛 金 (A) ± (B) 円
						総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
ガラス室Ⅱ類	1	1	405	5,149,575	4,119,660	4,816	2,386	2,430	交 2,306	4,736
プラスチックⅠ類	6	13	7,889	97,904,722	97,812,849	438,241	175,141	263,100	交 171,223	434,323
プラスチックⅡ類	9,417	18,120	2,793,273	9,277,565,735	7,509,347,448	105,513,597	51,456,087	54,057,510	交 39,417,790	93,475,300
プラスチックⅢ類	3	3	2,179	18,424,561	8,121,568	41,830	20,905	20,925	交 10,126	31,051
プラスチックⅣ類(甲)	59	89	63,760	846,193,072	711,105,995	2,867,716	1,323,789	1,543,927	交 748,313	2,292,240
プラスチックⅣ類(乙)	26	39	38,179	589,951,687	459,921,943	2,132,483	1,004,424	1,128,059	交 351,229	1,479,288
プラスチックⅤ類	9	10	4,573	50,590,823	42,360,070	230,141	110,221	119,920	交 61,638	181,558
プラスチックⅥ類	127	746	147,649	362,945,704	290,888,854	3,595,178	1,779,567	1,815,611	交 1,165,827	2,981,438
合 計	9,648	19,021	3,057,907	11,248,725,879	9,123,678,387	114,824,002	55,872,520	58,951,482	交 41,928,452	100,879,934

- ・引受戸数、引受棟数については、後継者不足による廃業や作業委託による規模縮小などにより減少。
- ・共済金額についても引受棟数の減少により減少。

(被 害)

(令和6年度)

項目 区分	被 害			損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						共 済 金 共済金額	備 考
	組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		
ガラス室Ⅱ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅠ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅡ類	580	653	1	42,485,185	34,166,156	69,520	0	0	0	34,235,676	0.46%	
プラスチックⅢ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅣ類(甲)	2	2	0	142,144	113,715	0	0	0	0	113,715	0.02%	
プラスチックⅣ類(乙)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅤ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅥ類	12	14	0	781,427	625,136	0	0	0	0	625,136	0.21%	
合 計	594	669	1	43,408,756	34,905,007	69,520	0	0	0	34,974,527	0.38%	

(注) 令和7年3月31日現在の支払実績である。

(被害の概況)

- ・主に4月は低気圧の通過に伴う強風で風害、2月～3月は冬型の気圧配置、低気圧の影響で風害と雪害が発生した。火災による被害は5棟で、うち1棟は大船渡市の林野火災による。
- ・令和6年度は、594戸の組合員に対し34,974,527円の共済金支払となった。

(支 払)

実支払共済金 (円)	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
	保 険 金 (円)	手 持 掛 金 充 当 額 (円)	法 定 積 立 金 充 当 額 (円)	特 別 積 立 金 充 当 額 (円)	その他 (円)	
34,974,527	1,813,074	33,161,453	0	0	0	100%

（６）任意共済関係

ア．建物共済

（引 受）

項目 区分	加入棟数 棟	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平均共済金額 円	任意保険料 円	保険手数料 円
			純共済掛金 円	賦 課 金 円			
総合共済	12,703	77,655,240,000	183,694,971	70,782,823	6,113,142		
火災共済	79,685	1,029,381,880,000	611,981,617	500,642,757	12,918,139		
合 計	92,388	1,107,037,120,000	795,676,588	571,425,580	11,982,477	439,048,649	157,278,269

- ・棟数、共済金額ともに、経済的理由及び保険設計の見直し、他保険への加入により昨年度より棟数3,497棟、共済金額4,205,756万円減少。
- ・共済掛金1,367,102,168円、任意保険割合は地震部分以外30%、地震部分50%、保険手数料割合：火災共済（一般造）40.50%
総合共済（一般造）23.14%

（事 故）

項目 区分	事故棟数 棟	加入総共済金額 （イ） 円	支払共済金（ロ）		再共済金 円	被害率 $\frac{（ロ）}{（イ）}$ %	備考
			火災 円	風水害等 円			
総合共済	147	1,186,420,000	348,576,827	44,281,736	12,449,379	11.15	
火災共済	218	2,335,990,000			105,512,417		
合 計	365	3,522,410,000			117,961,796		

- ・拡張担保事故（落雷、水道管凍結等）と自然災害（風害、雪害等）の支払いが減少したものの、火災事故が増加したことにより昨年度より棟数279棟、支払共済金16,395,856円増加した。

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	再共済金	支払共済金	備考
					加入総共済金額 %	
	棟	円	円	円		
拡張担保：落雷	61	561,550,000	7,431,155	2,229,322	1.32	
拡張担保：車両の飛び込み等	41	552,860,000	5,849,673	1,754,886	1.06	
自然災害（地震等除く）：積雪（暴風雪）	72	547,860,000	17,042,623	5,112,756	3.11	
拡張担保：水道管凍結	24	376,130,000	925,053	277,514	0.25	
拡張担保：建物外部からの物体の落下等	28	346,380,000	1,982,854	594,848	0.57	
自然災害（地震等除く）：強風	34	308,230,000	6,188,423	1,856,509	2.01	
拡張担保：建物内部での車両等の衝突	10	161,580,000	2,600,878	780,261	1.61	
火災：類焼	18	105,290,000	88,336,059	26,500,814	83.90	
拡張担保：給排水設備	6	103,700,000	1,451,599	435,478	1.40	
火災：その他の電気器具等の加熱等	14	76,000,000	244,612	73,376	0.32	
火災：電気配線等の漏電	14	69,000,000	76,299,790	22,889,930	110.58	
火災：ストーブ	7	65,700,000	36,134,764	10,840,428	55.00	
火災：その他の原因による火災	8	56,090,000	27,311,296	8,193,386	48.69	
火災：風呂かまど	5	44,000,000	53,161,590	15,948,474	120.82	
火災：電気アイロン	4	33,500,000	29,982,296	8,994,687	89.50	
火災：電灯・ネオン	1	24,000,000	135,500	40,650	0.56	
火災：煙突・煙道	2	20,000,000	696,429	208,928	3.48	
火災：コンロ	3	16,540,000	202,214	60,662	1.22	
火災：たばこ	2	13,000,000	15,102,277	4,530,683	116.17	
自然災害（地震等除く）：大雨・豪雨	2	12,000,000	204,062	61,217	1.70	
地震等：地震	3	11,000,000	521,816	260,907	4.74	
火災：焚火	2	10,000,000	12,000,000	3,600,000	120.00	
火災：取灰	2	5,500,000	6,550,000	1,965,000	119.09	
火災：乾燥機	1	2,200,000	2,420,000	726,000	110.00	
自然災害（地震等除く）：暴風雨	1	300,000	83,600	25,080	27.87	
合計	365	3,522,410,000	392,858,563	117,961,796	11.15	

イ. 農機具損害共済

(引 受)

項目 区分	加入台数 台	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 台 当 た り 平均共済金額 円	備 考
			純共済掛金 円	賦課金 円		
総合共済	21,950	75,138,330,000	169,138,520	119,802,386	3,423,159	
火災共済	2,614	4,691,650,000	3,274,330	2,337,654	1,794,816	
合 計	24,564	79,829,980,000	172,412,850	122,140,040	3,249,877	

・機体の廃棄及び未継続により、前年度より台数720台、共済金額1,511万円減少。

(事 故)

項目 区分	事故台数 台	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ) 円	被害率	備 考
				$\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	
総合共済	618	4,058,520,000	78,984,952	1.95	
火災共済	1	4,800,000	632,000	13.17	
合 計	619	4,063,320,000	79,616,952	1.96	

・昨年度より衝突事故や墜落事故による支払いの減少により事故台数16台、支払共済金21,997,856円の減少となった。

ウ. 保管中農産物補償共済

(引 受)

項目 区分	加入口数 口	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 口 当 た り 平均共済金額 円	任意保険料 円	備考
			純共済掛金 円	賦課金 円			
Aタイプ	9	9,000,000	15,750	6,750	1,000,000		
Bタイプ	1	1,000,000	4,550	1,950	1,000,000		
合 計	10	10,000,000	20,300	8,700	1,000,000	21,600	

・Aタイプ(120日間補償)は加入口数9口、共済金額900万円、Bタイプ(1年間補償)は加入口数1口、共済金額100万円となった。

(事 故)

※ 令和6年度の事故は無し。

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数 台	加入総共済金額 円	支払共済金 円	支払共済金 加入総共済金額	備 考
				%	
衝突	331	2, 124, 710, 000	37, 487, 278	1. 76	
クローラーの断裂	74	679, 400, 000	10, 637, 544	1. 57	
接触	86	419, 740, 000	7, 505, 554	1. 79	
異物の巻込み	19	166, 300, 000	2, 112, 714	1. 27	
収穫物の巻込	14	121, 690, 000	1, 116, 301	0. 92	
鳥獣害	10	86, 060, 000	1, 344, 360	1. 56	
接触又は衝突に伴うタイヤの破損	9	67, 980, 000	620, 132	0. 91	
土中の石に接触	18	65, 830, 000	2, 325, 349	3. 53	
動力伝達装置・油圧駆動装置の損害	6	49, 610, 000	339, 019	0. 68	
転覆	11	46, 330, 000	6, 494, 187	14. 02	
墜落	4	44, 420, 000	811, 272	1. 83	
フロントローダーの接触もしくは衝突による事故	8	43, 980, 000	814, 806	1. 85	
泥濘からの引上げ・脱出する際に生じた損害	6	30, 950, 000	568, 180	1. 84	
運搬中又は乗降作業中に発生した事故	2	26, 860, 000	3, 382, 108	12. 59	
コントロールボックスの損害	4	16, 930, 000	224, 509	1. 33	
2回目以降キャビンガラスの衝突・接触	4	16, 300, 000	356, 601	2. 19	
突風	2	11, 000, 000	283, 889	2. 58	
落雷	3	8, 000, 000	1, 252, 386	15. 65	
ミッションの損害	1	5, 390, 000	27, 520	0. 51	
物体の落下等	1	5, 000, 000	57, 614	1. 15	
火災	2	2, 750, 000	1, 310, 024	47. 64	
雪崩等の雪害	1	2, 000, 000	91, 333	4. 57	
その他	3	22, 090, 000	454, 272	2. 06	
合計	619	4, 063, 320, 000	79, 616, 952	1. 96	

(7) 収入保険

(引受関係)

県目標 経営体数 (A)	令和6年度加入経営体数			令和5年度 加入経営体数 (C)	目標 達成率% (B/A)	伸長率% (B/C)
	個人	法人	合計 (B)			
4,241	3,872	327	4,199	4,042	99.0	103.9

※事業開始月令和6年4月～令和7年3月で集計

(支払関係)

内訳	支払経営体数 経営体	支払保険金等 円
個人	752	606,973,697
法人	80	297,564,337
計	832	904,538,034

※令和6年4月1日から令和7年3月31日にNOSA I全国連から加入者に支払われた分。

※保険金等の主な被害状況・品目の割合について

被害状況：高温60.1%、低温・日照不足11.8%、病害6.9%、獣害5.2%、虫害3.7%

品目：水稻39.9%、野菜28.5%、果樹13.6%、花き7.8%、豆類2.2%

(つなぎ資金)

内訳	貸付経営体数 経営体	貸付金額 円
個人	18	84,300,000
法人	16	134,120,000
計	34	218,420,000

※令和6年4月1日から令和7年3月31日にNOSA I全国連から加入者に融資された分。

※つなぎ融資に係る主な被害状況・品目の割合について

被害状況：高温26.5%、虫害・病害17.6%、豪雨14.7%

品目：野菜65.9%、花き25.0%、きのこ4.5%

(8) 業務関係

ア. 主な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R6. 4. 1	辞令交付式	本所・各基幹センター
4. 12	第1回監事会	本所
4. 14	第1回総代選挙会	本所
4. 16 ～ 4. 19	内部監査	本所・各基幹センター
4. 17	第1回岩手県農業共済組合コンプライアンス改善委員会	本所
4. 17	第1回余裕金運用管理委員会	本所
4. 18 ～ 4. 19	北海道・東北地区農業共済組合参事会議	秋田県
4. 23	役員候補者推薦会議	本所
4. 23	損害評価会 農作物共済（水稻：帳簿全相殺方式）部会	県北基幹センター 【TV会議】
4. 23 ～ 5. 10	定時決算監査	本所・各基幹センター
4. 26	令和6年度全国広報参事等会議	東京都 【TV会議】
4. 26	第1回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
4. 30	辞令交付式	県北基幹センター
4. 30	4月企画会議	本所
5. 1	辞令交付式	県北基幹センター
5. 1	第1回総務委員会並びに第1回事業委員会の合同会議	本所
5. 9	第1回理事会	県北基幹センター
5. 9	第1回役員研修会	県北基幹センター
5. 10	定時決算監査の講評	本所 【TV会議】
5. 10	第2回監事会	本所
5. 16	令和6年度「未来へつなぐ」サポート運動表彰審査会	本所
5. 17	令和7年度一般職職員採用一次試験（大卒等）	本所
5. 21 ～ 5. 22	北海道・東北地区農業共済組合長会議	福島県
5. 23	損害評価会 畑作物共済（大豆：全相殺方式）部会	県北基幹センター 【TV会議】
5. 24	第2回理事会	盛岡グランドホテル
5. 24	第10回通常総代会	盛岡グランドホテル
5. 29	損害評価会 畑作物共済（そば：地域インデックス方式）部会	県北基幹センター 【TV会議】
5. 30	役員等互選会	本所
6. 6	令和6年度一般職職員採用二次試験（大卒等）	本所

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R6 . 6 . 7	岩手県農業保険加入推進協議会第1回通常総会	本所
6 . 7	岩手県農業保険加入推進協議会第1回加入推進会議	本所
6 . 10	6月企画会議	本所
6 . 19	第3回理事会	県北基幹センター
6 . 19	第2回役員研修会	県北基幹センター
6 . 25	第1回全国特定組合長・会長会議	東京都
6 . 25	全国農業共済協会第148回通常総会	東京都
6 . 25	全国農業共済組合連合会第28回通常総会	東京都
6 . 27	損害評価会 審議委員会議	本所
6 . 30	辞令交付式	本所
7 . 10	第1回全国参事会議	東京都
7 . 12	第2回余裕金運用管理委員会	本所
7 . 17	損害評価会 畑作物共済（大豆：地域インデックス方式）部会	本所 【TV会議】
7 . 26	7月企画会議	本所
8 . 1	第2回総務委員会並びに第2回事業委員会合同会議	本所
8 . 2	岩手県選出国会議員への予算要請	盛岡市
8 . 9	第4回理事会	本所
8 . 21	基幹センターとの協議	基幹センター
9 . 2	辞令交付式	本所
9 . 3	9月企画会議	本所
9 . 4	全国農業共済協会第4回理事会	東京都
9 . 4	全国農業共済組合連合会第4回理事会	東京都
9 . 4	第2回全国特定組合長・会長会議	東京都
9 . 6	第2回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
9 . 9	農業共済功績者表彰岩手県審査委員会	本所
9 . 13	岩手県農業保険加入推進協議会第2回加入推進会議	本所
9 . 19	第5回理事会	本所
9 . 19	第3回監事会	本所
9 . 20	令和6年度一般職職員採用一次試験（高卒）（中止）	本所
9 . 30	辞令交付式	本所
10 . 3 ～ 10 . 8	内部監査	本所・ 各基幹センター

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R6 . 10 . 7	岩手県選出国会議員への予算要請	盛岡市・滝沢市・北上市・奥州市
10 . 9	第2回全国参事会議	東京都
10 . 11	令和7年度一般職職員採用二次試験（高卒）（中止）	本所
10 . 21 ～ 11 . 1	定時中間監査	本所・各基幹センター
10 . 25	第2回コンプライアンス改善委員会	本所
10 . 25	第3回余裕金運用管理委員会	本所
11 . 1	定時中間監査の講評	本所
11 . 1	11月企画会議	本所
11 . 6 ～ 11 . 15	岩手県常例検査	本所・各基幹センター
11 . 6	第3回総務委員会並びに第3回事業委員会の合同会議	本所
11 . 8	全国農業共済協会第5回理事会	東京都
11 . 8	全国農業共済組合連合会第5回理事会	東京都
11 . 12	第6回理事会	本所
11 . 12	第4回監事会	本所
11 . 15	岩手県常例検査の講評	本所 【TV会議】
11 . 26	第1回臨時総代会	本所 【TV会議】
11 . 27	全国NOSAI大会及びNOSAI職員全国研修集会	東京都 一ツ橋ホール
11 . 27	岩手県選出国会議員を囲む会	東京都 ホテルグランドアーク半蔵門
11 . 29	損害評価会畑作物共済（ホップ）部会	本所 【TV会議】
12 . 6	損害評価会農作物共済（麦：全相殺・災害収入共済方式）部会	県北基幹センター 【TV会議】
12 . 10	12月企画会議	本所
12 . 11	損害評価会果樹共済（ぶどう）部会	本所 【TV会議】
12 . 13	令和7年度一般職（高卒）職員採用二次募集一次試験	本所
12 . 13	辞令交付式	県南基幹センター
12 . 16	損害評価会農作物共済（水稻：半相殺方式）部会	県北基幹センター 【TV会議】
12 . 17	令和7年度一般職（高卒）職員採用二次募集二次試験	本所
12 . 20	第7回理事会	本所
12 . 27	辞令交付式	県南基幹センター
12 . 27	全国農業共済協会第6回理事会	東京都 【TV会議】
12 . 27	全国農業共済組合連合会第6回理事会	東京都 【TV会議】
R7 . 1 . 21 ～ 1 . 22	コンプライアンス研修会（一般職・管理職）	本所 【TV会議】

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R7 . 1 . 23	第4回余裕金運用管理委員会	本所
1 . 29	1月企画会議	本所
1 . 31	第3回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
2 . 4	損害評価会果樹共済（りんご）部会	本所 【TV会議】
2 . 5 ～ 2 . 6	第2回北海道・東北地区農業共済組合参事会議	秋田県
2 . 7	令和6年度都道府県農業保険制度関係担当者及び 農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議	東京都 【TV会議】
2 . 10	損害評価会任意共済部会	本所
2 . 12	第4回総務委員会	本所
2 . 12	第4回事業委員会	本所
2 . 13	農業共済新聞全国研修集会	東京都
2 . 14	第3回全国参事会議	東京都
2 . 17	損害評価会畑作物共済（大豆：半相殺方式）部会	本所 【TV会議】
2 . 17	損害評価会家畜共済部会	県北基幹センター
2 . 17	家畜診療所運営委員会	県北基幹センター
2 . 20	第8回理事会	本所
2 . 20	第5回監事会	本所
3 . 4	岩手県農業保険加入推進協議会第2回通常総会	県北基幹センター
3 . 4	岩手県農業保険加入推進協議会第3回加入推進会議	県北基幹センター
3 . 6	全国農業共済協会第7回理事会	東京都
3 . 6	全国農業共済組合連合会第7回理事会	東京都
3 . 10	第2回臨時総代会	本所 【TV会議】
3 . 13	第5回余裕金運用管理委員会	本所
3 . 14	3月企画会議	県北基幹センター
3 . 18	第5回総務委員会並びに第5回事業委員会の合同会議	本所
3 . 19	損害評価会畑作物共済（そば）部会	本所 【TV会議】
3 . 21	損害評価会農作物共済（水稻：全相殺・品質方式）部会	県北基幹センター 【TV会議】
3 . 26	第3回全国特定組合長・会長会議	東京都
3 . 26	全国農業共済協会第150回臨時総会	東京都
3 . 26	全国農業共済組合連合会第30回臨時総会	東京都
3 . 27	第9回理事会	県北基幹センター
3 . 31	辞令交付式	本所

イ．総代会

(ア) 通常総代会

令和6年5月24日 午後1時30分

総代会開催日現在総代数 (A)	229 人	出席率
本人出席 (B)	125 人	54.59%
代理出席	—	—
書面出席	100 人	43.67%
出席者計 (C)	225 人	98.25%

提出議案及び議決事項

- 議案第1号 令和5年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について
- 議案第2号 令和6年度事業計画の設定について
- 議案第3号 令和6年度事務費賦課総額及び賦課単価の決定について
- 議案第4号 令和6年度役員報酬の総額及び顧問の報酬の年額の決定について
- 議案第5号 令和6年度損害評価会委員、損害評価員、共済部長及び家畜診療所運営委員の手当等の決定について
- 議案第6号 特別積立金の取崩額決定について
- 議案第7号 余裕金の運用先の決定について
- 議案第8号 借入金の方法、利率及び償還方法の決定について
- 議案第9号 損害評価会委員の選任について
- 議案第10号 家畜診療所運営委員の選任について
- 議案第11号 役員の選任について

(イ) 第1回臨時総代会

令和6年11月26日 午後1時36分

総代会開催日現在総代数 (A)	228 人	出席率
本人出席 (B)	123 人	53.95%
代理出席	—	—
書面出席	102 人	44.74%
出席者計 (C)	225 人	98.68%

提出議案及び議決事項

- 議案第1号 果樹共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
- 議案第2号 畑作物共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について

(ウ) 第2回臨時総代会 令和7年3月10日 午後1時30分

総代会開催日現在総代数 (A)	227 人	出席率
本人出席 (B)	141 人	62.11%
代理出席	—	—
書面出席	81 人	35.68%
出席者計 (C)	222 人	97.80%

提出議案及び議決事項

- 議案第1号 岩手県農業共済組合事業規程の一部変更について
- 議案第2号 令和6年度業務収支予算及び家畜診療所勘定収支予算の更正について
- 議案第3号 建物共済の仕組み改善に係る事務費賦課単価の設定について
- 議案第4号 職員給与規則の一部改正について

ウ. 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増減	摘要
59,028人	57,014人	△ 2,014人	

エ. 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事									監 事	
	常勤 1人			非常勤 18人			計 19人			3人	
職員数		参事	部(室)長	センター長	センター部長	総務経理	収入保険	収獲共済	資産共済	家畜	地域
	男	1人	5人	2人	5人	20人	16人	15人	20人	18人	69人
	女	0	0	0	1	14	3	4	2	7	16
	計	1	5	2	6	34	19	19	22	25	85

役員数	合 計		
	22人		
職員数	診療所	監査室	合計
	26人	1人	198人
	11	0	58
	37	1	256

※令和4年4月より全国農業共済組合連合会に1名在籍出向中。

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員、家畜診療所運営委員

総 代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員	家畜診療所運営委員
227人	3,542人	453人	3,235人	8人